

資料No.「業務1-6」

防災業務アプリケーションユニット標準仕様
防災情報共有
【機能情報関連図 (DFD)】

V1.4

平成30年4月



一般財団法人全国地域情報化推進協会

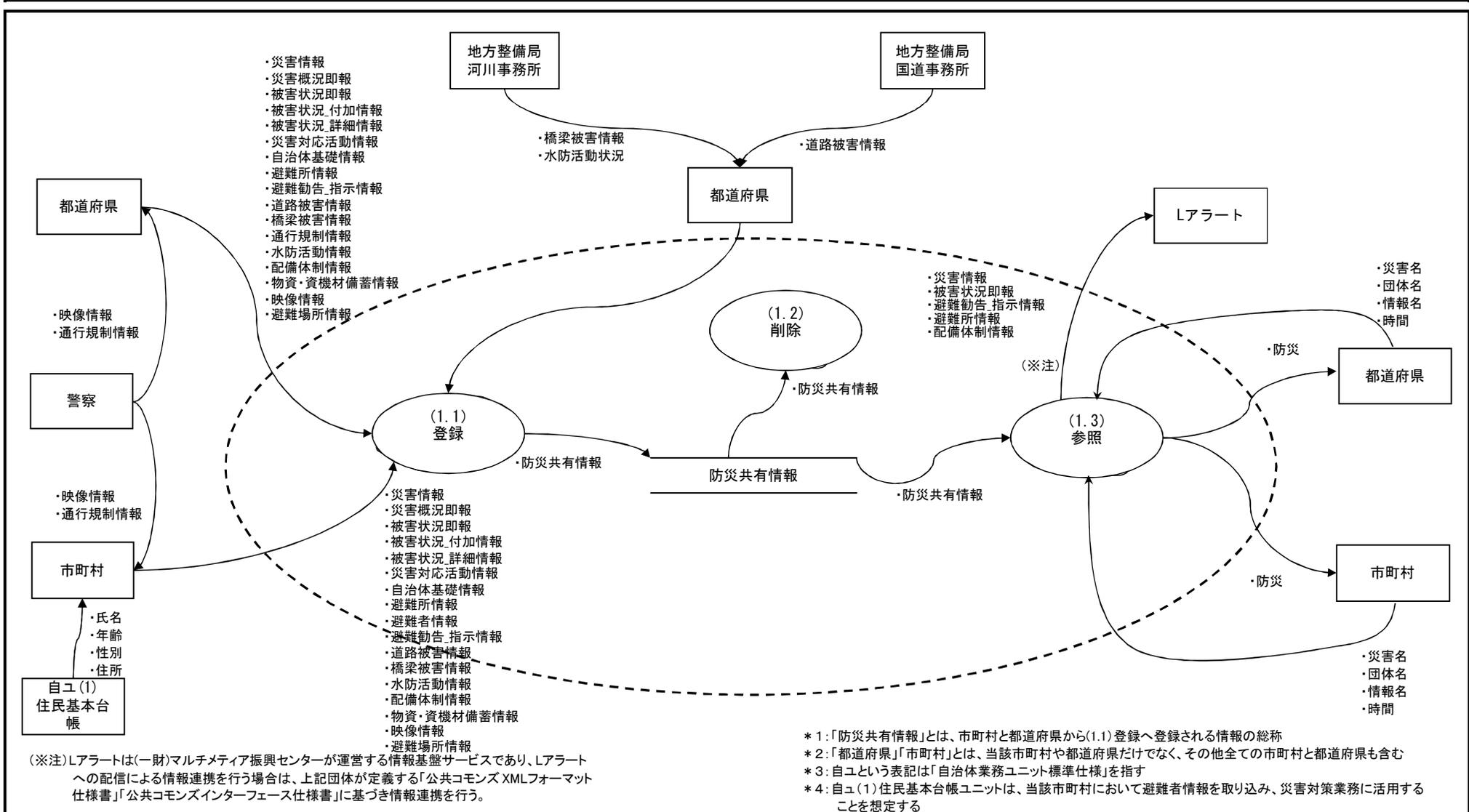
目次

本書の位置づけ	1
機能情報関連図(DFD)	2

本資料の位置づけ

本書「防災業務アプリケーションユニット標準仕様 防災情報共有【機能情報関連図(DFD)】」は、業務ユニット間のデータ相関関係及びデータの連携を表すものであり、「機能一覧」(業務1-4)、および「機能情報関連図(DFD)」(業務1-6)とは、機能番号で関連付けられている。また、階層1は、「インタフェース仕様」(業務1-7)と対応しており、その根拠となる資料である。

各業務ユニットは、階層1で示される他の業務ユニットとのデータ連携を実現することが必要である。



機能情報関連図(DFD)

業務名

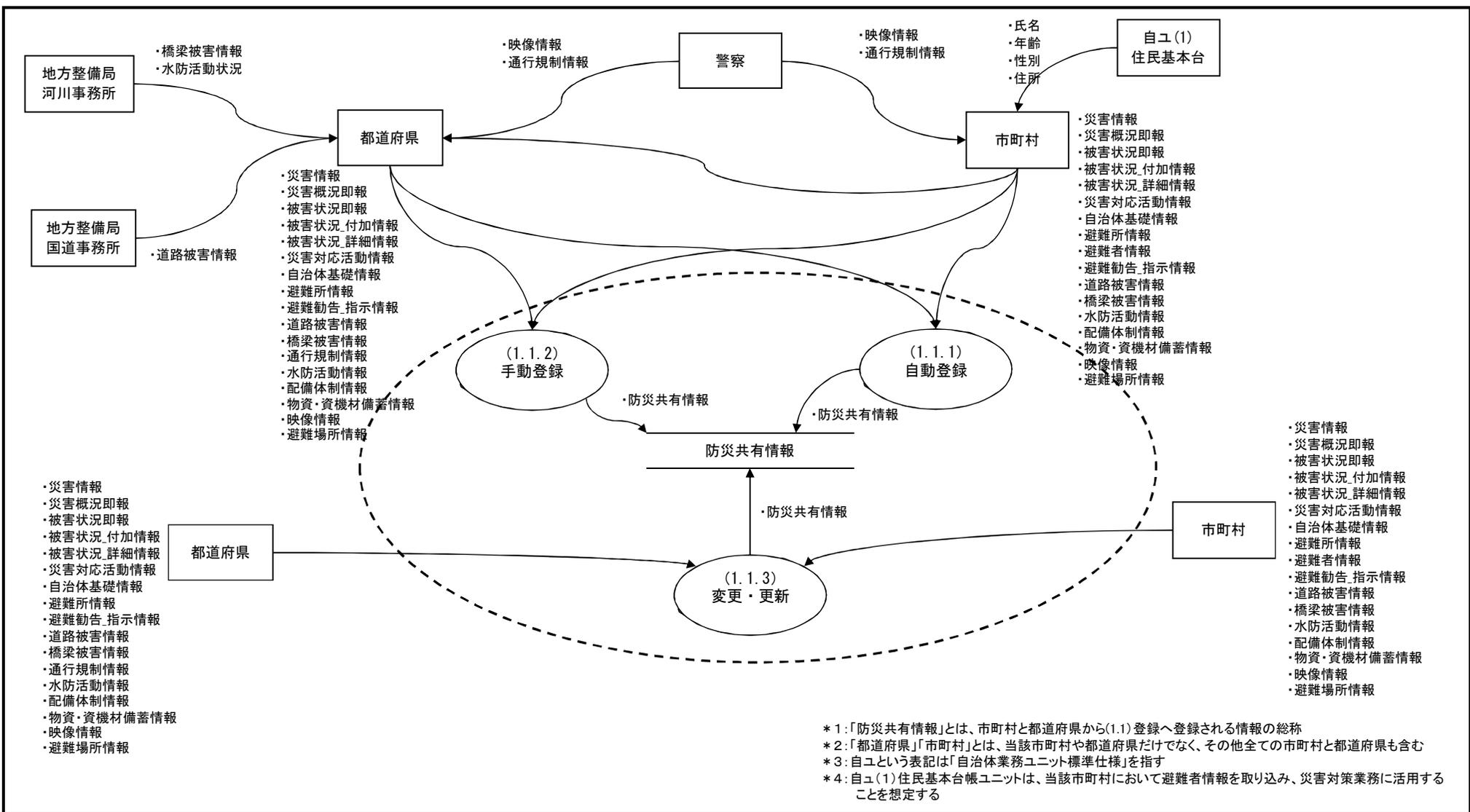
防災情報共有

階層1

防災情報共有

階層2

1.1.登録



(x.x) 機能

(x.x) 外部環境

情報の流れ

情報の滞留

・○○○ : 必須情報名
※○○○ : 条件により必要となる情報名

機能情報関連図 (DFD)

業務名

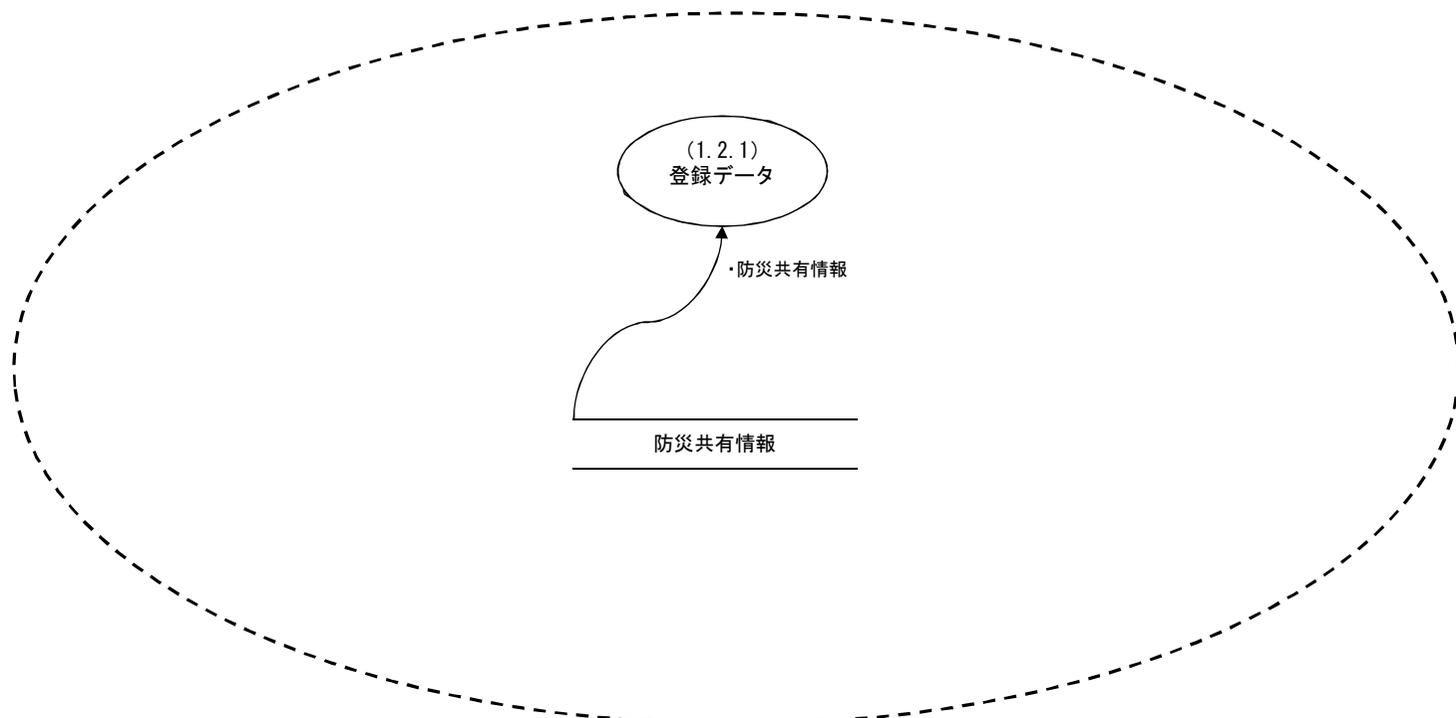
防災情報共有

階層1

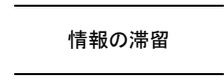
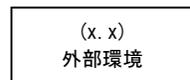
防災情報共有

階層2

1.2.削除



* 1:「防災共有情報」とは、市町村と都道府県から(1.1)登録へ登録される情報の総称



・○○○ : 必須情報名
※○○○ : 条件により必要となる情報名

機能情報関連図(DFD)

業務名

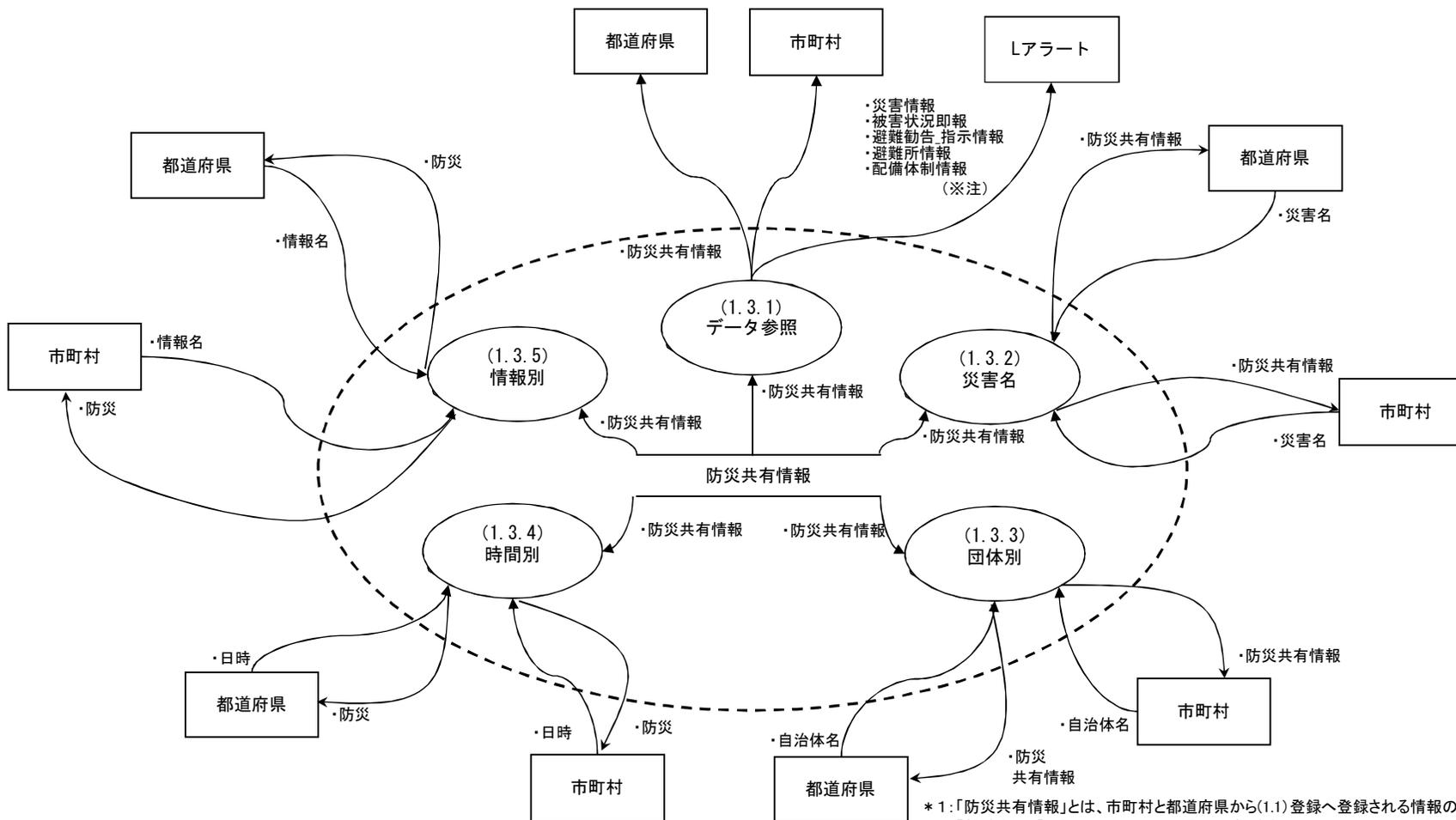
防災情報共有

階層1

防災情報共有

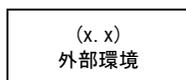
階層2

1.3.参照



(※注) Lアラートは(一財)マルチメディア振興センターが運営する情報基盤サービスであり、Lアラートへの配信による情報連携を行う場合は、上記団体が定義する「公共コモンズXMLフォーマット仕様書」「公共コモンズインターフェース仕様書」に基づき情報連携を行う。

- * 1: 「防災共有情報」とは、市町村と都道府県から(1.1)登録へ登録される情報の総称
- * 2: 「都道府県」「市町村」とは、当該市町村や都道府県だけでなく、その他全ての市町村と都道府県も含む
- * 3: 自ユという表記は「自治体業務ユニット標準仕様」を指す
- * 4: 自ユ(1)住民基本台帳ユニットは、当該市町村において避難者情報を取り込み、災害対策業務に活用することを想定する



情報の流れ

情報の滞留

・○○○ : 必須情報名

※○○○ : 条件により必要となる情報名